

公開講座の開設主旨・目的等

神戸大学海事博物館では毎年、貴重な学術資料や研究成果を紹介・発信するための展示会を企画し、学生や市民の方々に無料公開しています。本年度は企画展「ありがとう深江丸」(同時開催「ふね遺産進徳丸」)を開催いたしております。

深江丸は本学海事科学研究科附属の練習船です。航海・機関をはじめとした幅広い海技者の育成、調査研究、一般市民や若年層への海事や科学の普及啓発に活躍してきました。昭和62(1987)年に就航した深江丸(IV)が令和3(2021)年度末をもって引退したことを受け、海事博物館では2022年度企画展「ありがとう深江丸」を開催し、昭和から平成、令和の時代を駆け抜けた深江丸(IV)の35年間の活動を中心にご紹介しています。

また2021年度、神戸高等商船学校時代に建造された練習帆船「進徳丸」が、公益社団法人日本船舶海洋工学会により“ふね遺産第38号”に認定された記念として、企画展「ふね遺産進徳丸」を2021年度より引き続き開催しております。この機会に、創基105周年を迎えた神戸大学大学院海事科学研究科において歴代活躍してきた、練習船のあゆみと活動に触れて頂ければ幸いです。

講義日程・題目及び講師

回	講義日	時間	講義題目	講師
1	11月26日(土)	13:00～14:30	思い出の進徳丸	神戸大学名誉教授 鈴木三郎
2		14:45～16:15	ありがとう深江丸	神戸大学名誉教授 矢野吉治
3				
4				
5				
6				

連絡先

神戸大学海事科学研究科 海事博物館
TEL:078-431-3564(月・水・金の午後のみ)
FAX:078-431-3564

E-mail: siryokan@maritime.kobe-u.ac.jp

※メールアドレスの一部(ac.jpの前など)には、アドレス収集ロボット対策として半角スペースが挿入されております。メールアドレスご使用の際には、適宜修正願います。

(海事博物館不在の場合)

神戸大学 海事科学研究科 総務企画グループ
TEL:078-431-6200